

第 60 回 (平成 26 年度) 日本病理学会秋期特別総会
学術研究賞演説 (A 演説) 応募抄録

(ふりがな) 応募者氏名	会員番号:		
所属		職名	
所属住所	〒 電話: Fax: 電子メール:		
演題名			
選考用抄録 (800 字以内)			
推薦学術評議員	印 会員番号: (自署、応募者自身が学術評議員の場合自薦で可)		

平成26年度学術研究賞(A演説)応募者履歴書

平成26年1月1日現在

(ふりがな) 応募者氏名		性別	男	女
生年月日	(才)			
専門分野の キーワード	(3つ以内)			
学位および 病理関係資格等				
学歴(大学以降) および職歴				

学術研究賞演説（A演説）選考用関連論文一覧

20 編以内。著者は省略せず全員を記載すること。応募者に下線を付すこと。

記載例：

論文

1. Suzuki I, Tanaka J, Yamada S, Ito S. Expression of ZRRF1 and its biological role in invasive ductal carcinoma of the breast. *Pathol Int* 50; 500-505, 2012
2. 田中二郎, 鈴木一郎, 山田三郎, 伊藤四郎. 浸潤性乳管癌の間質形成と臨床的特性. *診断病理*, 50; 175-180, 2011

著書

1. Suzuki I, Tanaka J: Prognostic markers for invasive breast cancer. *Histopathology*. (Ed) Yamada S, Ito S, Pathology Press, Tokyo, p.175-180, 2011
2. 田中二郎, 鈴木一郎: 乳癌の病理像と臨床像. *組織病理* (山田三郎, 伊藤四郎編集). 病理書院, p.175-180, 2010